

令和6年第10回網走市教育委員会会議録

令和6年11月21日（木）午前9時30分 西庁舎会議室に招集した。

1. 出席者は次のとおりである。

教育委員 佐々木 砂宗 ・ 池田 真哲 ・ 鴻巣 知香子 ・ 新谷 正樹
教育長 岩永 雅浩

2. 会議の議案は、次のとおり。

議案第1号 令和6年度一般会計補正予算要求について【非公開】【原案可決】

議案第2号 令和6年度全国学力・学習状況調査結果の公表について【公開】【原案可決】

3. 説明のため出席した者は、次のとおり。

学校教育部長	北 村 幸 彦
社会教育部長	吉 村 学
学校教育部次長	大 垣 正 紀
学校教育課長	高 橋 善 彦
学校教育課参事	里 見 達 也
社会教育課長	湯 浅 崇
スポーツ課長	大 西 広 幸
スポーツ課参事	佐 藤 潤 一
図書館長	細 川 英 司
美術館長	古道谷 朝 生
博物館	米 村 衛

4. 会議の書記は、次のとおり。

学校教育課庶務係 小 澄 晃

5. 会議の署名委員は、次のとおり。

本日出席委員全員および教育長

岩永教育長

それでは、ただいまから令和6年第10回網走市教育委員会を開会いたします。

本日の出席委員は、教育委員4名と教育長が出席をしております。

本日の会議録署名委員の指名ですが、出席をされている委員全員と教育長といたします。

次に、令和5年第12回、令和6年第1回、第2回教育委員会会議録につきまして、記載した事項に関してご意見等がございましたら、ご発言をお願いいたします。

(「ありません」との発言)

特になければ、会議録は調整のとおり承認することといたします。

次に、教育行政について、事務報告をお願いいたします。

北村学校教育部長

8月19日から11月20日までの学校教育部教育行政事務報告

吉村社会教育部長

8月19日から11月20日までの社会教育部教育行政事務報告

岩永教育長

ただいま、報告のありました教育行政について、ご質問等ございませんか。

(「ありません」との発言)

特になければ、以上で教育行政についての事務報告を終わらせていただきます。

本日は、議案2件でございますが、審議に入る前に、まず教育委員会会議規則第12条のただし書きに定められております、非公開案件とすべき事項について、お諮りいたします。

議案第1号「令和6年度一般会計補正予算要求について」でございますが、「議会に提案前である議案に係る事項」に該当すると思われますので、非公開とすることでご異議ございませんか。

(「ありません」との発言)

異議なしと認めまして、本日予定しております議案第1号につきましては、非公開案件と決定させていただきます。

非公開案件であります、議案第1号「令和6年度一般会計補正予算要求について」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いいたします。

【非公開案件】

岩永教育長

それでは、お諮りいたします。議案第 1 号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。

(「ありません」との発言)

異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。

次に、議案第 2 号「令和 6 年度全国学力・学習状況調査結果の公表について」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いします。

大垣学校教育部次長 ただいまご上程いただきました、議案第 2 号「令和 6 年度全国学力・学習状況調査結果の公表について」、ご説明させていただきます。
別冊資料をご覧ください。

1 ページは調査の概要となっております。

2 ページから 3 ページには平均正答率、平均正答数、平均正答率の推移を記載しています。全国平均と比較して、小学校は国語が 1.8 ポイント、算数が 5 ポイント、中学校は国語が 0.4 ポイント、数学が 3.8 ポイント下回りました。平均正答率の推移について、小中学校ともに国語については、全国平均と同様もしくはほぼ同様の範囲内ということから改善傾向にあるといえますが、算数・数学については全国と差の開きがみられました。

4 ページは、学習指導要領に示された各教科領域別状況のレーダーチャート을載せています。小学校ですが、学習指導要領の領域において国語が 6 領域中 2 領域で全国平均を上回りました。中学校は、国語の 6 領域中 3 領域で全国平均を上回りました。算数・数学においては、小中ともに全領域において全国平均を下回っています。

5 ページ、6 ページは児童生徒質問紙調査の状況をレーダーチャートで示しています。

5 ページの「学習習慣・生活習慣」のチャートから読み取れる特徴としては、小学校では「家庭で計画を立てて勉強している」児童の割合が、全国に比べ高く改善傾向にあります。一方、中学校では、家庭での勉強時間について、全国との差が開いています。

家庭学習については、前年度から継続した課題がみられていることから、家庭学習の指導を工夫・改善していくことが必要となっておりますが、関連して、一日のスマートフォンやコンピューターの使用時間について、児童生徒ともに全国平均よりも高い傾向がみられることから、家庭で使用する際の時間制限やきまりなどについて、家庭への説明と協力の必要性があ

ると受け止めています。

6 ページの、「自尊意識、規範意識」の項目については、年度によって特徴が異なり、網走市の特徴・傾向という見方ができないところもありますが、各問に対して、「そう思う」と回答できる児童生徒が多くなることが望まれます。

今回の調査から「自分にはよいところがある」や「幸せな気持ちになること」など、自己肯定感等の自尊意識に関連する内容について、小学生よりも中学生の方が、意識が高い傾向にあります。また、「人が困っているときに助けたい」や「人の役に立ちたい」といった支持的な規範意識については、小中学校ともに全国平均よりも高い傾向にあります。

一方で小中学校ともに、「学校に行くことは楽しいと思う」が、全国と比較して低い結果となりました。この点については、授業や特別活動、行事などでの達成感や満足感を得る取り組みなど、課題改善に向けた具体的な取組によって見えてくるものと思われます。

7 ページから 10 ページには教科に関する調査結果に掲載しております。

まず、7 ページの小学校の国語ですが、平均正答率が全国を上回った問題は 14 問中 4 問でした。また、問題形式別では「記述式」が全国を上回っています。8 ページの算数については、下位層が全国に比べて多くなっています。9 ページの中学校の国語は、正答率が全国平均を上回った問題は 15 問中 7 問でした。また、平均正答数の割合は全国よりも高くなっています。一方で、数学については、小学校同様、下位層が全国と比べて多くなっており、特に 0 問から 4 問の割合が高いといえます。

11 ページから 13 ページには、小学校における児童質問紙と学校質問紙の比較について記載しています。「家で 1 時間以上勉強する」についての全国との比較ですが、マイナス 1.9 ポイントであり、これは昨年度からプラス 6.2 ポイント改善されています。また、11 項目中 7 項目において「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」割合が全国を上回っています。

14 ページから 16 ページは、中学校における生徒質問紙と学校質問紙の比較について記載しています。家庭学習においては、各校工夫した取組をしていただいておりますが、引き続き、「家庭学習の仕方の手本」を示し、家庭学習することの目的や意義など家庭への協力をお願いするとともに、知識の定着としては、端末の活用についても家庭への協力をいただくようお願いしてまいります。なお、11 項目中 5 項目において、「当てはまる」「ど

ちらかという当てはまる」割合が全国を上回っています。

17ページから18ページは、「質問紙調査と平均正答率との相関」について記載しています。主に生活習慣、学習習慣にかかわって、相関関係がみられた項目を6点取り上げております。

19ページは、今回の調査結果を受けて、「学校が組織全体で取り組むこと」について、改善する点と改善のポイントを示しております。

20ページは、児童生徒質問紙の回答から「家庭で取り組んでいただきたいこと」について示しております。

21ページから22ページは、「網走市教育委員会における学力向上の方策」について、7点記載しています。これらについては、「網走市学校教育推進プラン」に位置付けられた内容をもとに、今回の調査結果から考えられる具体化した方策をお示しさせていただいています。

この調査結果のもと、課題の改善にむけて、今後も学校と家庭、地域に示すため、以上ご説明申し上げた資料を、網走市公式ホームページにて公表し、概要を2ページにまとめたものを広報「あばしり」の12月号に記載させていただきます。

以上で説明を終わります。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

岩永教育長

ただいま、議案第2号につきまして提案理由の説明がございました。これにつきまして、ご質問あるいはご意見がございましたらお受けしたいと思いますが、いかがでしょうか。

佐々木委員

網走市公式ホームページで公表するだけでなく、例えば、網走市教育委員会における学力向上の方策や、家庭における対策についてまとめた文書を、学校を通じて保護者へ配付して協力を呼びかけるといったことは予定していますか。

大垣学校教育部次長

各学校の結果につきましては、学校だより等を通じて保護者へ周知していますが、網走市の取組の具体的内容はまだ伝えていません。

佐々木委員

紙を配付するのは現実的ではないと思いますが、マ・メール等を活用して家庭でも学力向上にむけてご協力いただけるよう周知してはいかがでしょうか。網走市公式ホームページにアップされても、わざわざアクセスしなければなりませんので、より積極的に保護者へ訴えかけられるよう、検討していただければと思います。

大垣学校教育部次長 いただいたご意見を校長会でもお話しし、これらの内容が各家庭へ伝わるように進めていきたいと思います。

佐々木委員 お願いします。今回はマ・メール等で保護者へ配信すると思いますが、文書だけだと保護者は興味を示さないのではと感じます。次年度以降、より視覚的に訴えられるような表現で保護者向け資料を作成するなど検討していただければと思います。

大垣学校教育部次長 学力向上にとって保護者の協力は大切ですので、視覚的にも工夫して対応してまいります。

岩永教育長 他にはいかがでしょうか。

池田委員 学力の推移ですが、算数・数学のポイントの低さが顕著で、これは小学校で少しつまづいたことによって、中学校入学当初から授業についていけないう生徒がいるのではないかと感じました。

そうなりますと、難しいとは思いますが小学校に算数専門の教員等を配置し、学力向上を図れると良いのではないのでしょうか。中学校のポイントがずっと低い状態が続いていますので、小学校の学力を向上させることによって今後の中学校の学力向上に少しでもつながるように何か見直しをしていただければと思います。数学の学力を全国平均並みにするのは難しいことだと理解しますが、小学生のうちに何らかの対策がとれることができればと感じました。

大垣学校教育部次長 算数・数学は他教科よりも、系統性が大切です。そのため小学校低学年から、身に付けるべき力が示されています。小学校中学年以降、かけ算、割り算、分数、小数点と進むにつれ、算数に対しての意識に個人差が出てくる時期になります。池田委員からのご意見にもありましたとおり、算数・数学の必要性や魅力を感じて算数離れにならないような指導、取組が必要だと考えております。

網走市としても、現在、算数・数学の教員免許を持った学習支援員を各学校へ配置し、担任教諭とともに少人数指導等にあたっています。こういった方々にもご協力いただきながら、何とか小学校で算数の基礎学力を身に付け、更に難易度が上がる中学校においても数学に遅れがでないようにしてまいりたいと思います。

算数・数学は、専門的な指導が必要となりますが、現在、他教科に比べて教員が非常少ない傾向にあります。網走市に限らずオホーツク管内、全道も同様です。今後、できるだけ算数・数学教員を配置してもらえよう道

へも働きかけてまいります。

以前もお伝えしましたが、小学校におきましても教科担任制が導入されていきつつありますので、専門性を活かして可能な限り授業内容を改善できるよう学校とも連携を図っていきたいと思います。

池田委員 ありがとうございます。

岩永教育長 他にはいかがでしょうか。

鴻巣委員 保護者へ協力依頼として伝えるときに、具体例を多く挙げていただけるとわかりやすいと思います。協力という言葉だけですと何をしたら良いかわりにくいので、ただ子どもへ伝えるというよりも、「ご家庭で、学校の授業についていけない部分には、こういう問題、問題集をやった方がいい」といった具体例を示すとよいのではないのでしょうか。

大垣学校教育部次長 20ページに家庭での取組について記載しています。家庭における学力向上に向けた取組として伝えたいことは、家庭学習の取組及びSNSやスマートフォンの活用についてですが、そのためには各家庭の理解、協力が必要です。

家庭学習は、児童生徒がその意義・目的を理解することが大切ですし、こういった学習が必要だということを伝えていきたいと思います。SNSの活用については、子どもの使用改善だけでなく家庭の協力が必要となりますので、それらを保護者へ伝える際は、学校と協力しながら視覚的なことも含めて、より伝わるような方法で周知できればと思います。

鴻巣委員 学校で子ども達がクロームブックをどのような状況で使っているかを、保護者は把握していないと思います。ですので、親向けのクロームブック勉強会のようなものを開催していただけると、家庭でももっとクロームブックを活用できるのではないのでしょうか。

大垣学校教育部次長 クロームブックを子ども達が授業でどのように使用しているか、保護者は授業参観などで見てはいますが、具体的内容をお伝えできていないかと思われます。取組の一つとしまして、来月開催される学力向上フォーラムにおいて、子ども達が使用しているクロームブックを市民、保護者に体験してもらうブースをつくることになっております。保護者や地域の方々へ、新しい学びの形を伝える場を設けられるように工夫していきたいと考えております。

岩永教育長

他にはいかがでしょうか。

(「ありません」との発言)

それでは、ないようですので、お諮りをいたします。議案第2号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。

(「ありません」との発言あり)

それでは、異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。

以上で、本日の案件につきましては全て終了いたしました。その他、案件以外で何かございますか。

(「ありません」との発言あり)

それでは、ないようですので、以上をもちまして本日の教育委員会を閉会させていただきます。ありがとうございました

【午前10時17分終了】